

平成26年度

事業報告

平成26年 2月 1日から  
平成27年 1月31日まで

一般財団法人世界少年野球推進財団

### 1. 第24回世界少年野球大会 愛媛大会 参加者募集記者発表

平成26年3月24日(月)東京ドームホテル5階「吉祥の間」にて愛媛大会の全国枠参加者を募集する記者発表を開催した。参加記者は15名。後理事が大会概要及び募集要項について説明した。

参加者募集期間は平成26年3月25日(火)から4月14日(月)まで。

### 2. 愛媛大会 第1回実行委員会

平成26年4月10日、愛媛県庁会議室(愛媛県松山市)にて愛媛大会第1回実行委員会が開催され、当財団から後理事、久須美事務局長が出席した。

#### 【議 題】

- (1) 愛媛大会実行委員会会則について
- (2) 大会概要について
- (3) 事業計画について
- (4) 収支予算案について
- (5) 事務局規程について
- (6) 大会スローガンについて

### 3. 愛媛大会開催記者発表

平成26年6月9日(月)、東京ドームホテル地下1F「オーロラ」の間で愛媛大会開催記者発表を行い、中村愛媛県知事、野志松山市長、市野日本野球連盟会長、熊崎プロ野球コミッショナー、王財団理事長や、大会スポンサー各社代表らが出席した。参加した記者は25名。翌日の新聞8紙や、インターネット記事に掲載された。

### 4. 第24回世界少年野球大会 愛媛大会の開催

#### (1) 大会趣旨

「野球を正しく全世界に普及・発展させると同時に世界の青少年に友情と親善の輪を広げる」という財団設立の趣旨を実現するとともに、「えひめから世界へ～みんなでつなごう愛顔(えがお)の輪～」をスローガンに、「前向きな気持ちと思いやりの心が結集した愛のある笑顔」が世界中に広がるようにという願いを込めて開催した。

(2) 期 日 平成26年7月30日(日)から8月7日(月)まで

(2) 主 催 一般財団法人世界少年野球推進財団  
愛媛県  
松山市 今治市 八幡浜市 大洲市  
公益財団法人日本野球連盟

(3) 実施主体 第24回世界少年野球大会 愛媛大会実行委員会

## 平成26年度事業報告

- (4) 主 管 国際野球連盟 ( I B A F )
- (5) 後 援 総務省 外務省 文部科学省 厚生労働省 経済産業省  
国土交通省 公益財団法人全日本軟式野球連盟  
NHK NHKグローバルメディアサービス  
朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 愛媛新聞社
- (6) 協 力 一般財団法人全日本野球協会  
日本プロフェッショナル野球組織  
アメリカ・メジャーリーグ・ベースボール ( M L B )
- (7) 協 賛 アサヒ飲料株式会社 株式会社エバーライフ  
カンオ計算機株式会社 一般財団法人自治総合センター  
ジャパンローヤルゼリー株式会社  
セコム株式会社 ソフトバンクグループ 大王製紙株式会社  
大正製薬株式会社 株式会社デザート 株式会社東京ドーム  
株式会社東芝 T O T O株式会社 ナガセケンコー株式会社  
西川産業株式会社 日本航空  
福岡ソフトバンクホークス株式会社 ミズノ株式会社
- (8) 協力団体・企業 株式会社G A B A J A全農たまご株式会社 株式会社千修  
株式会社中央軒煎餅 日新航空サービス株式会社  
株式会社博報堂D Yメディアパートナーズ  
公益財団法人ミズノスポーツ振興財団  
雪印メグミルク株式会社
- (9) 参加国・地域 オーストラリア ブラジル カナダ 中華人民共和国  
中華台北 フランス ドイツ インドネシア 大韓民国  
モンゴル モザンビーク ニューージーランド スペイン  
アメリカ合衆国 日本 ( 1 5 か国・地域 )
- (10) 大会概要 世界13か国・地域から参加した少年少女130人が8つのグループに分かれて野球教室に参加して野球の基礎を学んだ。また、中華台北と大韓民国のチームを招待して、愛媛県内の12チームと国際交流試合を行った。  
野球教室と交流試合は午前中に行われ、午後の交流行事では地域の方々と交流を深めた。

## 平成26年度事業報告

今大会は、期間中2度の台風接近で、大会史上初めて開・閉会式を屋内で行った。

### 5. 愛媛大会第2回実行委員会

平成27年1月21日(水)愛媛県庁「文教警察委員室」にて第2回の実行委員会が行われ、財団からは後理事と久須美事務局長が出席した。

#### 【議 題】

1. 愛媛大会事業報告
2. 愛媛大会収支決算報告
3. 余剰金の扱いについて

余剰金 9, 193, 354円(平成26年12月26日時点)

これについては、一般財団法人世界少年野球推進財団と共催で、東予、中予、南予地区でフォローアップ野球教室を開催する費用に充当する。

#### 4. 会計事務の委任

実行委員会以降に発生した会計事務は、大会実行委員会事務局長に委任する。

(愛媛大会最終決算での余剰金は9, 157, 381円)

#### 5. 組織委員会及び実行委員会の解散

平成27年2月20日を以って、本大会組織委員会及び実行委員会を解散する。

### 6. 少年野球教室、指導者講習会の開催

#### (1) JA全農WCBF少年野球教室 \*平成5年から毎年数回開催

全国農業協同組合連合会(JA全農)が特別協賛し、当財団が主催して毎年開催している野球教室。全国農協食品株式会社と全農パールライス東日本株式会社、JA全農青果センター株式会社、JA全農たまご株式会社、JA全農ミートフーズ株式会社、雪印メグミルク株式会社の6社の協賛を得ている。

今期中は下記の日程で6回行った。教室では講師のプロ野球OBが小中学生に投げる、捕る、打つ、走る、の基本を指導、少年野球指導者には正しい練習方法や指導方法などを教えた。また、トレーナーによる正しいトレーニング方法の指導や、保護者を対象とした管理栄養士による栄養学教室を併せて開催した。

#### 1) 山形県・酒田市

期 日 平成26年5月31日(土)

会 場 酒田市営光ヶ丘野球場

講 師 市川和正(横浜OB) 屋鋪要(巨人OB)

西崎幸広(日ハムOB) 鈴木健(西武OB)

## 平成26年度事業報告

石川慎二（NSCA認定パーソナルトレーナー）

阿部菜奈子（LAC-U所属管理栄養士）

参加者 選手215名 指導者71名 栄養学教室42名

### 2) 福岡県・北九州市

期 日 平成26年7月5日（土）

会 場 北九州市立大谷球場

講 師 王 貞治

市川和正 屋鋪要 西崎幸広 鈴木健

石川慎二

阿部菜奈子

参加者 選手191名 指導者45名 栄養学教室32名

### 3) 岡山県・備前市

期 日 平成26年7月26日（土）

会 場 備前市総合運動公園 多目的広場

講 師 市川和正 屋鋪要 西崎幸広 宮本慎也（ヤクルトOB）

石川慎二

海老久美子（立命館大学スポーツ健康科学部教授）

参加者 選手108名 指導者23名 栄養学教室17名

### 4) 石川県・小松市

期 日 平成26年9月20日（土）

会 場 こまつドーム

講 師 王 貞治

市川和正 屋鋪要 駒田徳広（横浜OB） 西崎幸広

石川慎二

阿部菜奈子

参加者 選手183名 指導者67名 栄養学教室33名

### 5) 高知県・高知市

期 日 平成26年10月18日（土）

会 場 高知市総合運動場 野球場

講 師 市川和正 屋鋪要 西崎幸広 飯田哲也（ヤクルトOB）

石川慎二

海老久美子

参加者 選手133名 指導者38名 栄養学教室31名

## 平成26年度事業報告

### 6) 群馬県・富岡市

期 日 平成26年11月8日(土)

会 場 富岡市民球場

講 師 市川和正 屋鋪要 西崎幸広 宮本慎也

石川慎二

阿部菜奈子

参加者 選手168名 指導者42名 栄養学教室46名

### (2) 三井ゴールデン・クラブ野球教室 \*平成22年から毎年開催

「子どもたちが怪我をせず、大好きな野球に一生懸命取り組んで、長くプレーできるように」という願いを込めて、少年野球の指導者に正しい練習方法や指導方法を、実技と講義を通して身につけるとともに、野球理論を理解してもらうのを目的とした野球教室。指導者にはこの教室で学んだ正しい野球知識や理論を日常の指導に役立てて子どもたちの夢を実現する応援をしてもらいたい。年間を通して優れた守備をしたセ・パ両リーグの選手たちに毎シーズン後「三井ゴールデン・クラブ賞」を贈っている三井広報委員会(三井グループ企業など26社で構成)が主催する。当財団は特別協力。講師は全員、三井ゴールデン・クラブ賞の受賞者。平成26年度は下記の2回行った。

#### 1) 神奈川県・相模原市

期 日 平成26年3月15日(土)

会 場 サーティーフォー相模原球場

講 師 大矢明彦(ヤクルトOB) 屋鋪要 西崎幸広 宮本慎也

石川慎二

参加者 指導者111名

#### 2) 福岡県・福岡市

期 日 平成26年9月6日(土)

会 場 福岡工業大学塩浜総合グラウンド

講 師 王貞治 大矢明彦 西崎幸広 宮本慎也 柴原洋(ホークスOB)

石川慎二

参加者 指導者95名

### (3) 大正製薬野球教室

大正製薬と当財団との共催による、小学生を対象にした野球教室。毎年1回春に開催している。中野リトルリーグの所属選手がプロ野球OBの指導のもと、野球技術を学んだ。

期 日 平成26年4月12日(土)

## 平成26年度事業報告

会 場 所 沢市 中野リトルリーグ専用グラウンド  
講 師 田野倉利男（中日OB） 屋鋪要 吉井理人（NYメッツOB）  
参加者 選手48名

### （4）福井大会フォローアップ事業 福井県・WCBF野球教室

平成25年夏に行った第23回世界少年野球大会福井大会のフォローアップ事業として嶺南・嶺北両地域で小中学生を対象に野球教室を行った。教室には大会の卒業生の参加もあり、元気な成長した姿を見せていた。

#### 1）嶺北教室

期 日 平成26年9月27日（土）小学生対象  
28日（日）中学生対象  
会 場 越前市 丹南総合運動公園野球場  
講 師 屋鋪要 上川誠二（ロッテOB、27日のみ）  
吉井理人 矢野燿大（阪神OB） 山崎武司（中日OB、28日のみ）  
参加者 27日 小学生231名  
28日 中学生108名

#### 2）嶺南教室

期 日 平成26年10月25日（土）小学生対象  
26日（日）中学生対象  
会 場 敦賀市 総合運動公園野球場  
講 師 屋鋪要 西崎幸広 矢野燿大 久慈照嘉（阪神OB）  
参加者 25日 小学生139名  
26日 中学生164名

### （5）がんばれ福島・WCBF少年野球教室

公益財団法人スポーツ安全協会の助成事業。「野球の力で復興を」を合言葉に東日本大震災で被災した、いわき市の中学生を対象に野球教室を行った。

期 日 平成26年10月12日（日）  
会 場 福島県いわき市 いわきグリーンスタジアム  
講 師 遠藤一彦（横浜OB） 市川和正 屋鋪要 鈴木健  
参加者 中学生153名（その他未登録の160名が見学）

### （6）御坊市制60周年記念事業・WCBF少年野球教室

御坊市の市制60周年を記念して、次代を担う青少年が、野球に対する感動やあこがれを持つとともに、スポーツへの親しみ・楽しさを体験し、夢に向かってチャレンジする力を養うことを目的とし、野球教室を開催した。

## 平成26年度事業報告

期 日 平成26年11月1日(土)  
会 場 御坊市立体育館(※雨天のため屋内開催)  
講 師 屋鋪要 西崎幸広 矢野燿大 山崎武司  
参加者 小学生79名 中学生42名 指導者20名

### 7. 会報の発行事業

財団の活動状況や事業内容、財団設立の目的、理念などを幅広く広報するため、会報第43号及び第44号を発行した。

- 【様 式】 B5版 カラー印刷  
【発行部数】 各5,000部  
【発行日】 第43号 平成26年6月1日付  
          第44号    "    12月1日付  
【内 容】 第43号 第24回世界少年野球大会愛媛大会概要  
                  第23回世界少年野球大会福井大会参加者感想  
                  全国少年野球教室実施報告、他  
          第44号 第24回世界少年野球大会愛媛大会実施報告  
                  全国少年野球教室実施報告、他  
【配布先】 関係機関、団体 協賛企業 寄付者  
          WCBF会員(個人、法人、構成団体)  
          マスコミ 関係官庁 野球団体 大会参加者など

### 8. グッズ等の企画、製造、販売事業

当財団が行っている、大人から子どもまで幅広い年齢層に人気があるサンリオキャラクター・ハローキティを生かしたプロ野球球団のぬいぐるみやキーホルダー、タオルなどのグッズ販売を本年も実施した。

セ・リーグでは読売ジャイアンツ関連の商品が、リーグ優勝や球団80周年とサンリオキャラクター・ハローキティ40周年商品企画によって、東京ドームをはじめとして売上が好調だった。

パリーグでは楽天ゴールデンイーグルスと、同チアチームのエンジェルスとのコラボ企画や、千葉ロッテマリーンズとのブラック企画が好評で大幅に売上を伸ばした。また、ソフトバンクホークス鷹の祭コラボ企画や、日本ハムファイターズ、西武ライオンズ関連グッズの売上も好調だった。

一方で、オリックスバファローズ、DeNAベイスターズ、ヤクルトスワローズ関連の商品販売は苦戦した。

**9. 新規会員確保への業務**

昨年度に引き続き、当財団の運営を安定させるため、関係団体や個人を通じて会員協力を呼びかけた。増減は下記の表を参照。

	H25. 9	H26. 3	H27. 3	前回増減
法人会員	56件	61件	63件	2件
個人会員	378件	480件	526件	46件

**10. その他**

平成26年4月7日 平成26年度第1回定時理事会開催

平成26年4月21日 平成26年度第1回定時評議員会開催

平成27年1月16日 平成26年度第2回理事会

平成27年1月19日付 平成26年度第2回評議員会（みなし決議通知）

1月30日付 評議員全員一致で決議があったとみなされた日

## 平成26年度事業報告

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成27年3月

一般財団法人世界少年野球推進財団